

# 宇部・美祢産業観光エリアにおける予備的調査結果

# 宇部・美祢産業観光エリアの概要

- 本調査にて調査対象となった事業所は60件である。

	観光産業 事業所数（件）
全国(対象地域合計)	52,745
宇部・美祢産業観光エリア	60

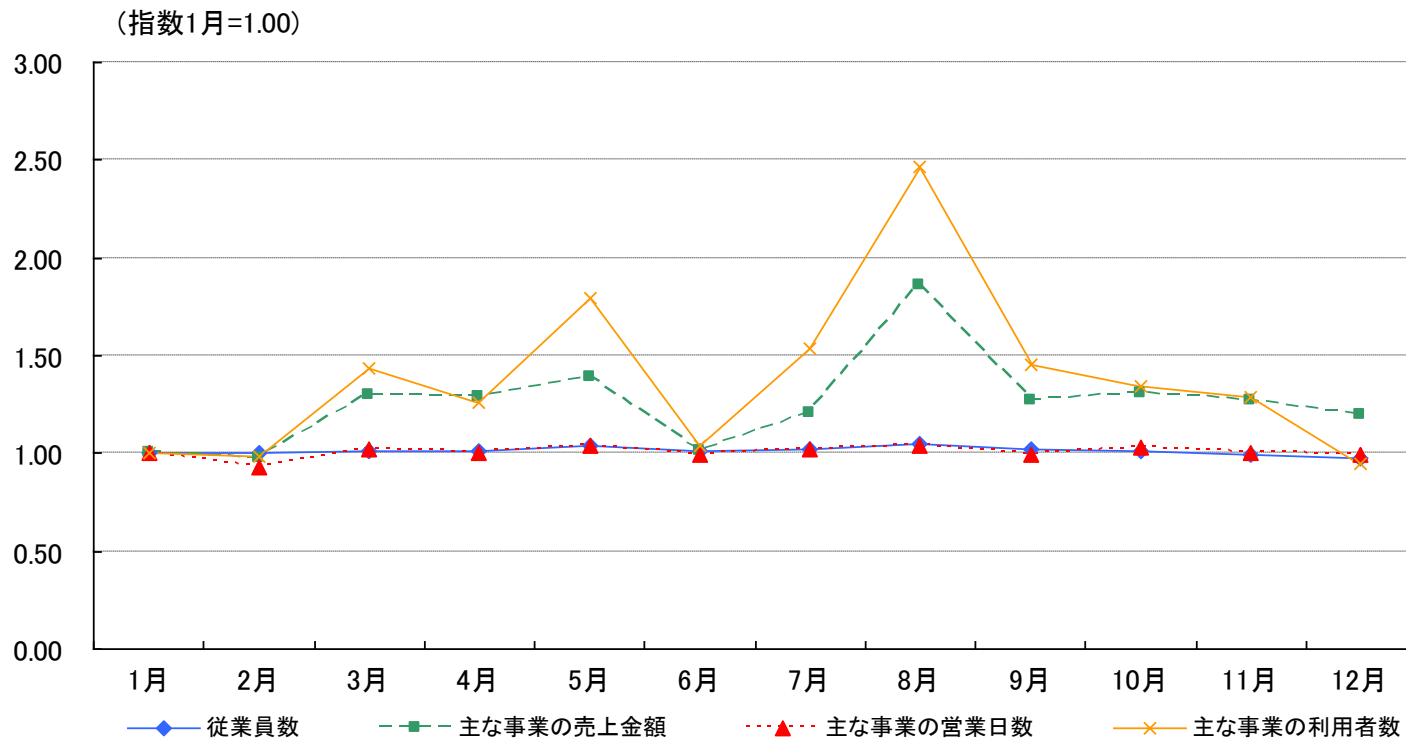
宇部・美祢産業観光エリアで調査対象となった旧市区町村：  
旧秋吉村(山口県)

代表的な観光地点：

秋芳洞／秋吉台科学博物館／秋吉台家族旅行村

# 観光売上・利用者数の季節変動

- ・ 3月～5月、8月に主な事業の売上のピークがあり、特に8月のピークが大きい。
- ・ 利用者数の変動は主な事業の売上に比べ変動幅が大きいですが、同様に3月、5月、8月にピークがある。
- ・ 利用者数と、主な事業の売上の変動がほぼ類似しており、年間を通じて消費額単価(円/人)が安定していると考えられる。



# 事業別観光売上割合

- ・ 主な事業に占める観光売上割合は0.6～100%であり、全体としては28%となっている。
- ・ エリア内で観光売上割合が高い事業は宿泊事業、飲食サービス事業であり、全国と比べても高い割合となっている。
- ・ 小売業についてはエリア内の観光売上割合は20.5%であるが、全国と比べると高い割合となっている。

代表地域		全体	小売業	旅客運送事業	物品賃貸事業	宿泊事業	飲食サービス事業	生活関連サービス、娯楽事業	社会教育事業	不詳
全国	主な事業の売上(百万円)	5,151,082	2,861,539	423,935	100,895	417,630	778,564	462,627	74,526	31,366
	観光売上(百万円)	1,276,492	257,465	137,803	53,067	286,370	143,642	348,158	45,938	4,049
	(観光売上割合)	(24.8%)	(9.0%)	(32.5%)	(52.6%)	(68.6%)	(18.4%)	(75.3%)	(61.6%)	(12.9%)
宇部・美弥産業観光エリア	主な事業の売上(百万円)	866	587	54	0	45	118	0	63	13
	観光売上(百万円)	242	120	10	0	45	67	0	0	-
	(観光売上割合)	(28.0%)	(20.5%)	(18.0%)		(100.0%)	(57.3%)		(0.6%)	

# 観光需要に基づく資金の約9%が域内に循環している

回答事業所数 28事業所

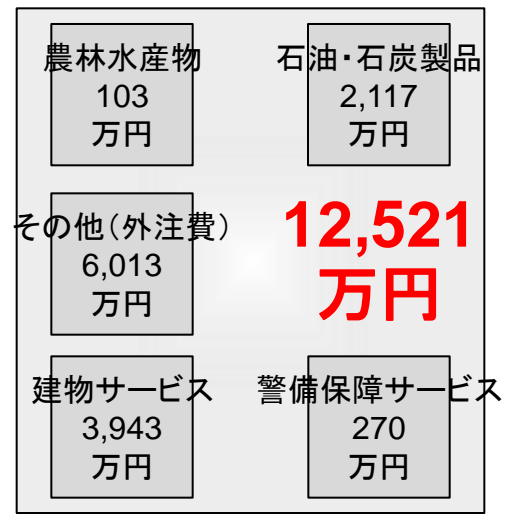
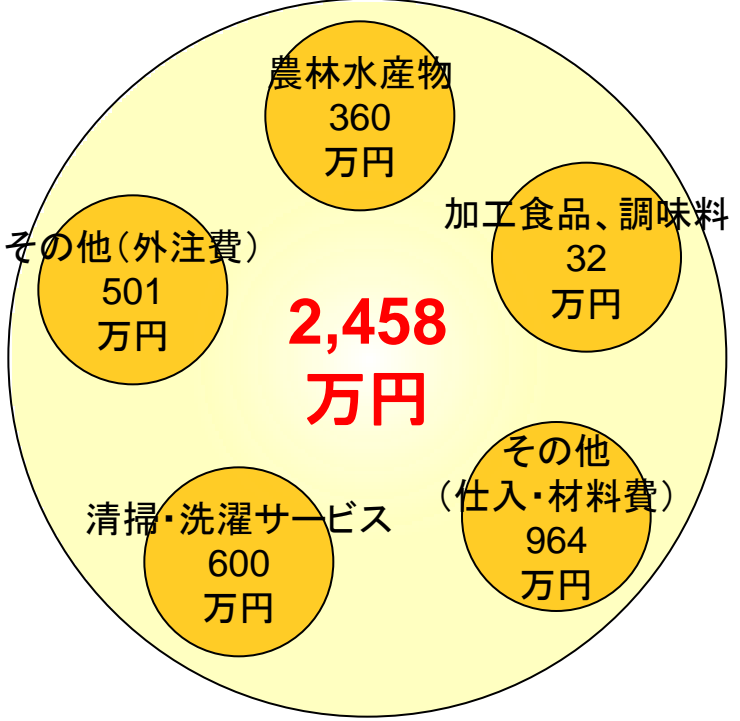
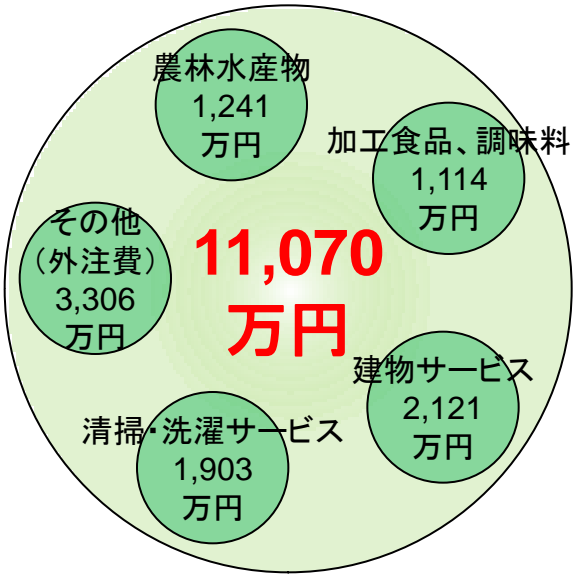
**観光産業事業所**  
(年間仕入・外注費用計：26,049万円)

- 域内調達率上位3項目(5割以上)**
- 1. その他(仕入・材料費) 79.1%
  - 2. 清掃・洗濯サービス 24.0%
  - 3. 農林水産物 21.1%
- 域内調達率下位3項目**
- 1. 陶磁器・ガラス製品 0.0%
  - 1. 石油・石炭製品 0.0%
  - 1. 物品賃貸サービス 0.0%
  - 1. 警備保障サービス 0.0%
  - 1. 建物サービス 0.0%

**市区町村内 (域内)** **9.4%**

**42.5%** **都道府県内 (他の市区町村)**

**他の都道府県** **48.1%**



# 平均売上額 個人経営:約1,400万円、法人経営:約3,800万円

- 個人経営では、売上(収入)金額の平均が費用総額を上回っている。
- 法人経営の費用内訳では、仕入・材料費を除くと従業員教育費が高くなっている。

## 個人経営

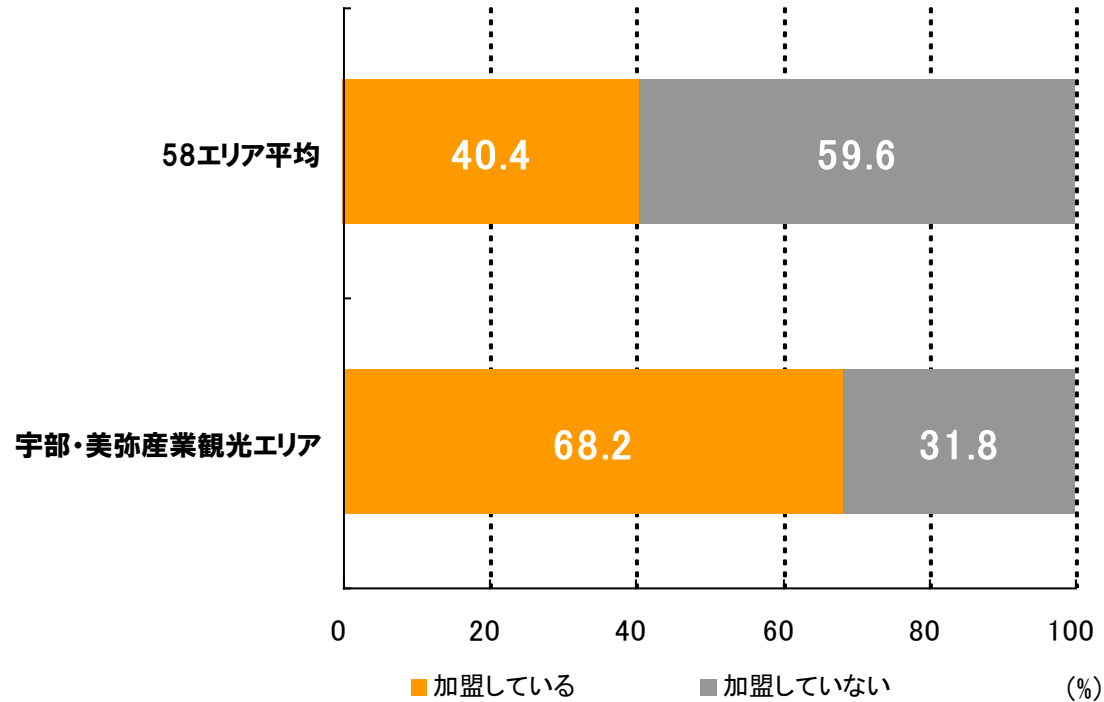
	平均
売上(収入)金額 (万円)	1,399
費用総額(売上原価+経費計) (万円)	1,090

## 法人

		平均
売上高 (万円)		3,763
費用	売上原価 (万円)	2,555
	販売費及び一般管理費 (万円)	1,810
費用 内訳 (特掲)	仕入・材料費 (万円)	2,406
	外注費 (万円)	80
	販売手数料 (万円)	95
	広告宣伝費 (万円)	21
	従業員教育費 (万円)	188

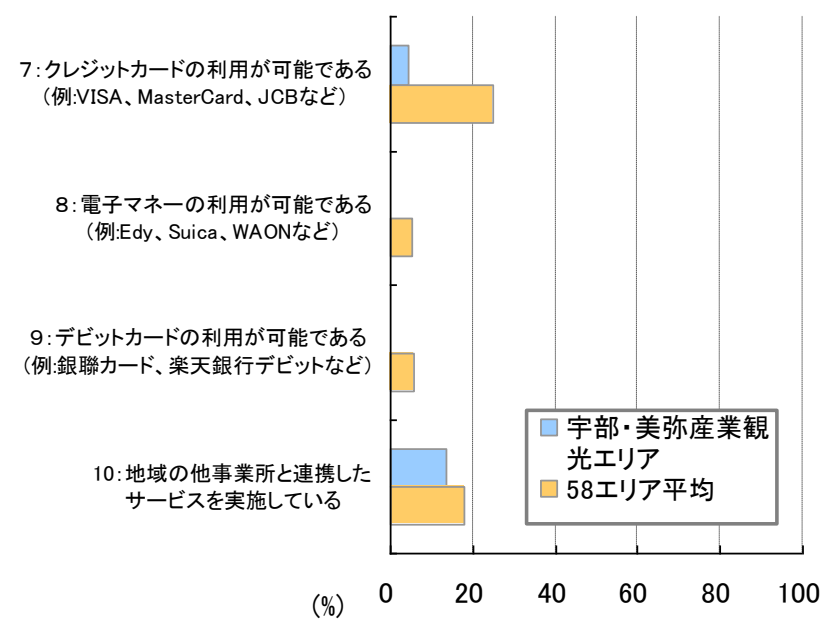
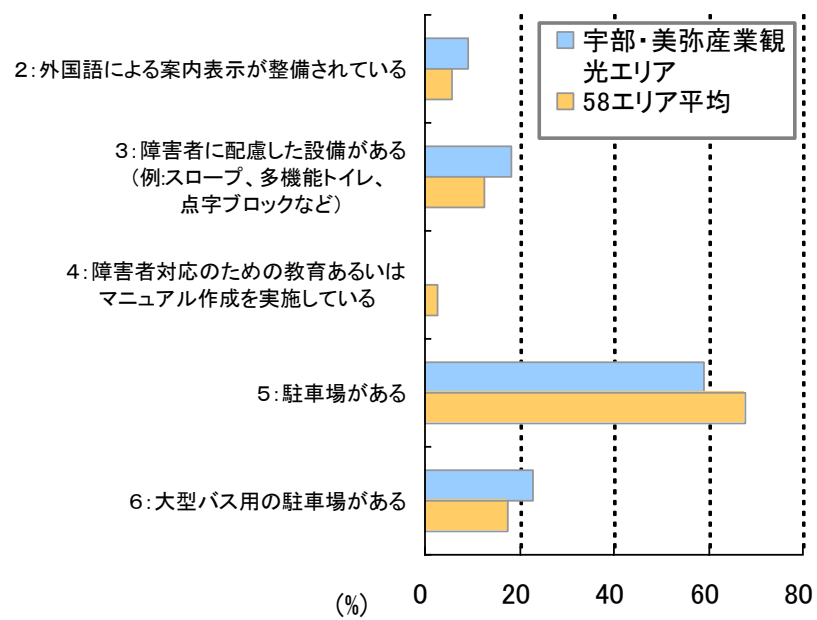
# 取り組みの内容[観光協会への加盟]

- 観光産業事業所の観光協会への加盟率は、宇部・美祢産業観光エリアで68.2%となっており、58エリア平均よりも高い割合となっている。



# 取り組みの内容[サービスの提供状況]

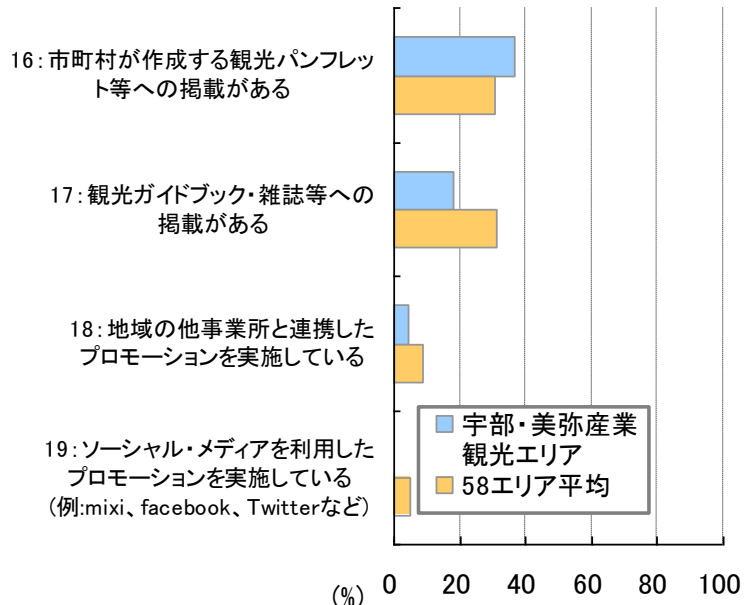
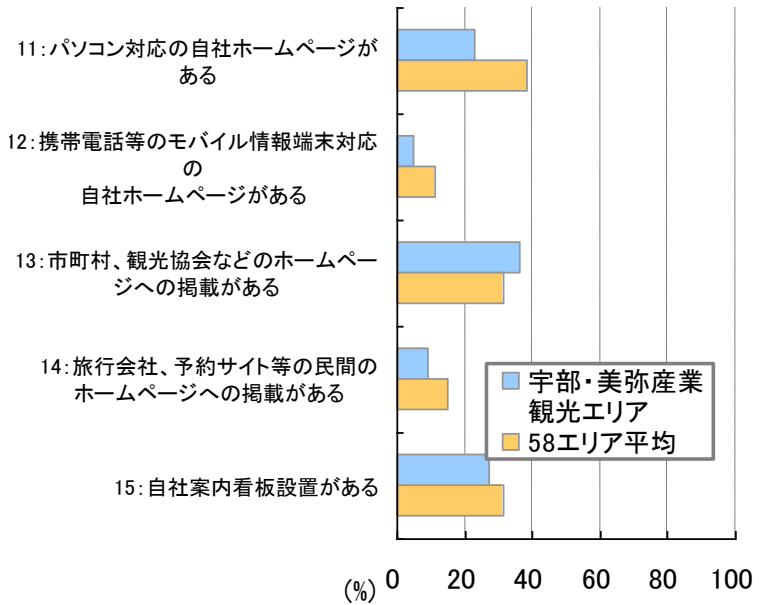
- 「2.外国語による案内表示が整備されている」は58エリアの平均と比べて高い割合となっている。
- 「3.障害者に配慮した設備」は58エリア平均より高い割合となっている一方で、「4.障害者対応のための教育あるいはマニュアル作成」の整備はほとんど進められていない。
- 「8.電子マネー」、「9.デビットカード」についてはサービスの整備がほとんど進められておらず、「7.クレジットカード」についても58エリア平均と比べて非常に低い割合となっている。





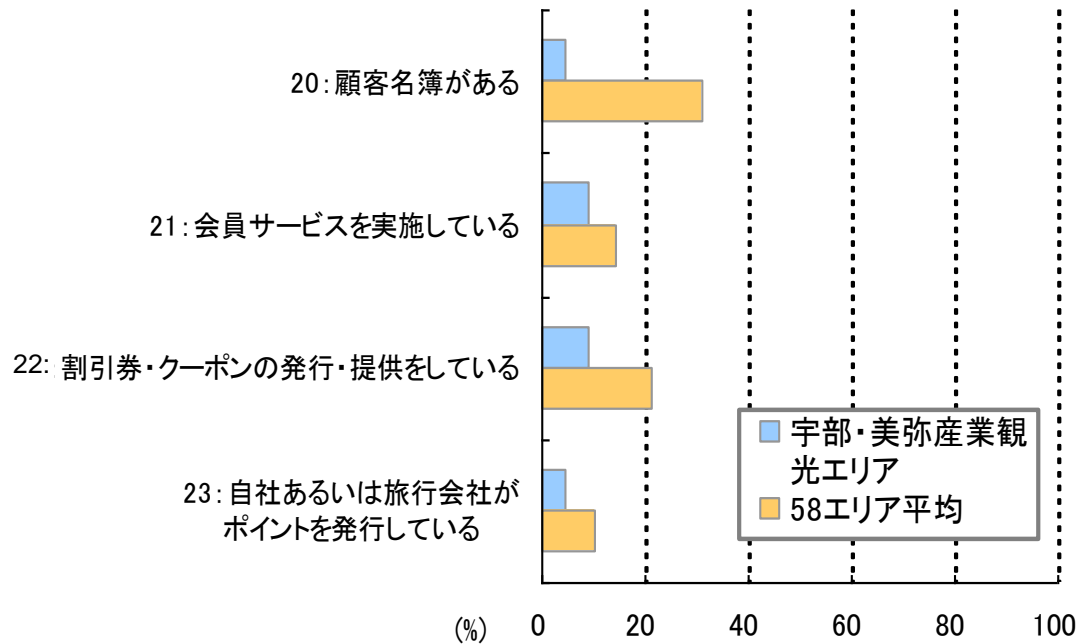
# 取り組みの内容[ 広告の実施状況 ]

- ・ 「13.市町村、観光協会などのホームページへの掲載」、「16.市町村が作成する観光パンフレット等への掲載」を実施している割合が58エリア平均と比べて高くなっている。
- ・ それ以外は概ね58エリア平均より低い実施割合となっており、「19.ソーシャルメディアを利用したプロモーション」についてはほとんど実施されていない。



# 取り組みの内容[マーケティング]

- マーケティングについては、すべて58エリア平均よりも低い割合となっており、特に「20.顧客名簿」は58エリア平均を大きく下回っている。



# 電子商取引による売上の相手・手段の構成

- ・ 観光客個人(直接販売)への販売が約15%と低く、観光客個人(手数料支払販売)については約23%となっている。
- ・ 企業・団体への販売は約62%と58エリア平均と比べて非常に高い割合となっている。

代表地域		観光客個人 [直接販売]	観光客個人 [手数料支払販売]	企業・団体
58エリア平均	構成比	59.1%	22.0%	18.9%
宇部・美弥産業観光エリア	構成比	14.7%	23.2%	62.1%